

秋子さん  
と  
いっしょ  
33

For  
Adult Only



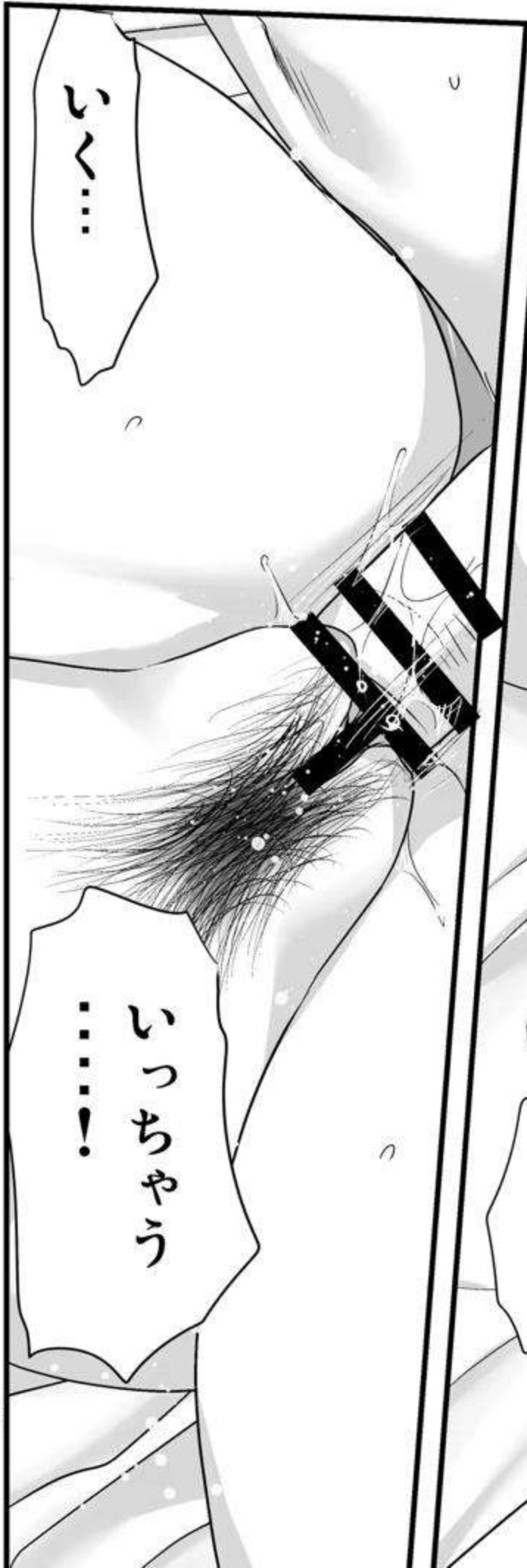
秋子さん  
いらっしゃい  
333





んっ

は…



いく…

いっちやう  
……!



んっ

あっ

んくっ





ねえ  
祐一さん…

7年前、私と  
会った時の事

覚えて  
いますか？



そうですねえ  
…

断片的に  
しか…



その時から  
とても優しくして

安心できる  
大人の女性…

そう思った  
記憶が  
あります



どうしたんですか？  
急に…

ううん  
ちよっと気になって…



そんな秋子さんとかんな関係になれるなんて…

思いもしなかったですけどね



でも…



言えない…

こればかりは言えないの

あの夜の事は…

いーのいーの大した事じゃないから

ちよ…いや! 気になるじゃないっすか!?



良かったあの事は覚えてないみたい…

え?



な…なんかあるんすか!?

ふふ… ひみっ♡

七年前

祐一さんはそれまでも長期休暇の度に  
ここには遊びに来ていたのだけれど

私は少し怖くなっていた

またお世話に  
なります

秋子  
叔母さん

うん  
いらっしやい

ゆっくり  
して  
いってね

# あの人に似ている

名雪を女手  
ひとつで  
育ててきた

産む時には  
周囲から猛反対  
された

「父親が居ない」  
という理由で

でも私には  
躊躇いは  
なかった

その後は  
名雪を育てるのに  
必死だった

あの人との間に  
授かった命  
だったから

縁談もいくつか  
あったが  
全て断った



私は…飢えていた  
のかもしれない

沸々と湧き  
上がる感情…

二度と満たされ  
ないと思っていた  
身体の渇き

あの人の体温  
温もり…いや

腔内を貫く  
男性器の  
感触と

全身を駆け巡る  
飛びそうな  
ほどの強い快感

ト…ト…



簡単に  
言おうと

私は今

ものすごく  
SEXしたい



うっん...



あう...

あ...  
なんて  
かわいい...





こんな事しちゃダメ…

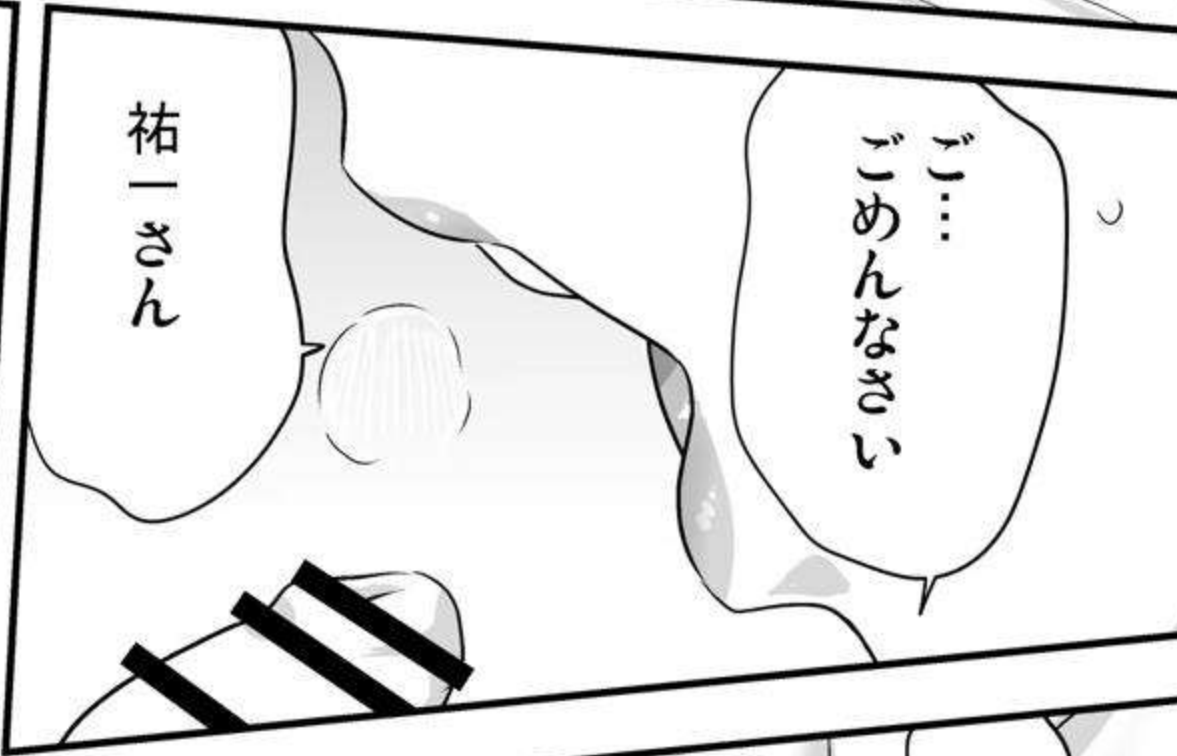
そんな事はわかってる

ふんふん…

でも…



ぽしっ



ご…ごめんなさい

祐一さん



んぐ…

ちゅんちゅん

ん…っ

ん…っ



ん…

う…

ん…





…続けて  
ほしい

気持ち  
いいから

……



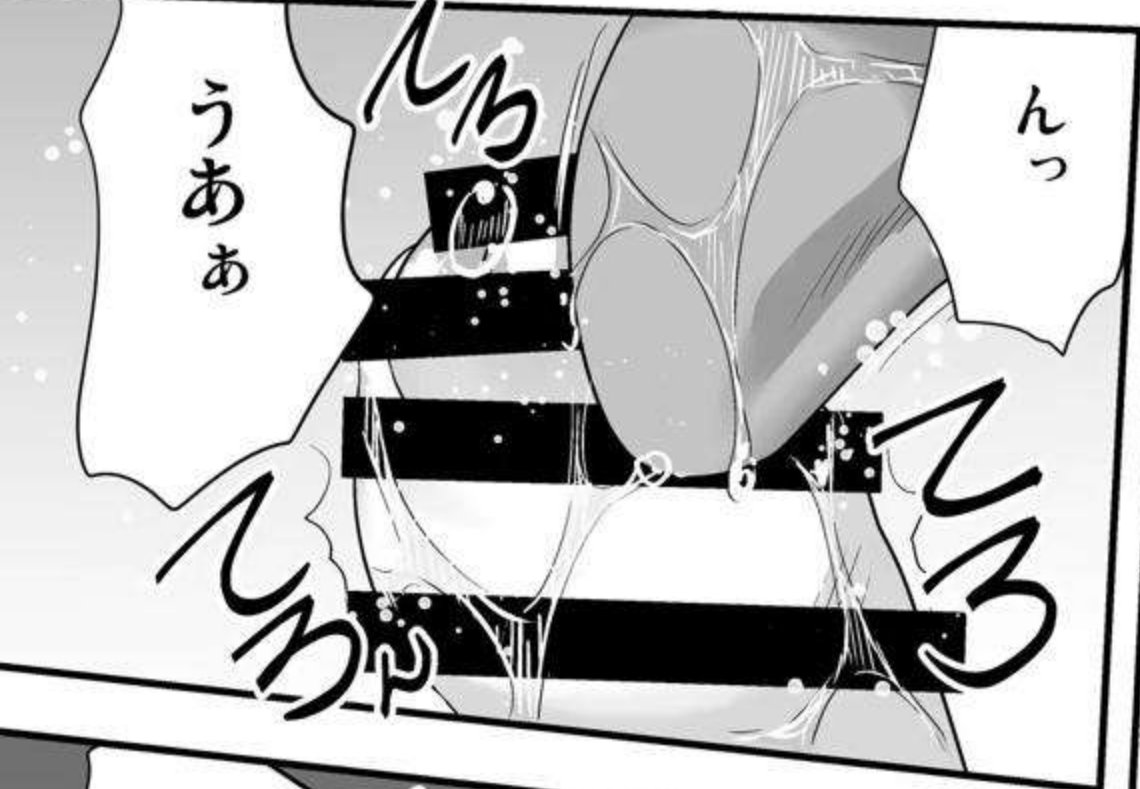
ごめんね…

もう嫌だったら  
…やめる？



…うん

じゃそう  
するね♡





子供でも  
こんななるのね

わっ

脱いじゃい  
ましょ♡

はーはー

はーはー

はーはー



ゆ……  
祐一さん

!

はーはー

はーはー

はーはー

はーはー



あー

びびり

フッ

フッ



あの…

あ…

フッ

フッ



脱いでから  
…ね♡

むほ

ち…  
ちゃんと



ちよっと  
待って…!

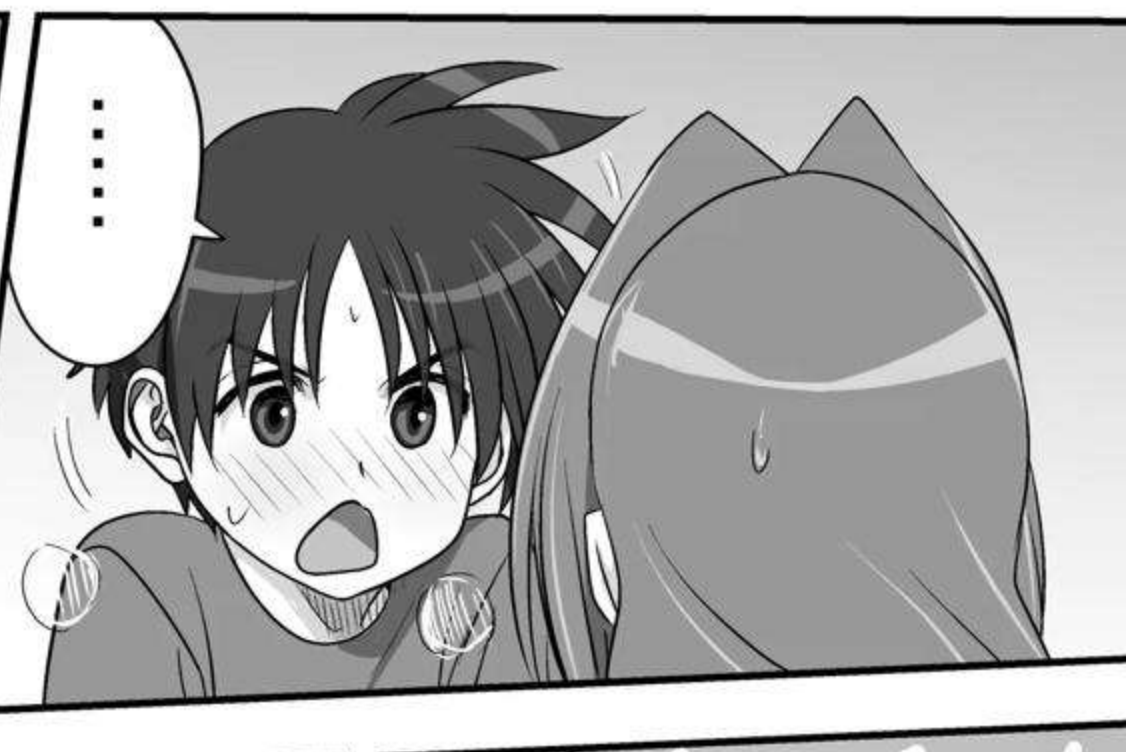
ちよっ

ゴ…  
ゴメンなさい!



そうじゃなくて

ううん









すごい気持ちよかったから…

さっきの…  
もう一回…

あら



あ…  
秋子さん…

うん？



だって…

祐一さん  
エッチ  
なんだから

ううん  
良いのよ

私もか



了承♥

ふふ





だめ…秋子さん…!!  
それ以上は…もう…!!





あっ!

う...あ...!

結構  
量が多い...

あふっ

ちゅぽぽぽ

びんぎんぎん

びんぎんぎん

びんぎんぎん



ど...  
どうしたの?

ほ

わんわん

ほ



いっぱい  
出たね♡

ふふ

さびし...

XXXX



ぼ...僕の  
おちんちん  
見たんだから

秋子さんのも  
僕に見せてよ!

.....

わんわん

男の子って  
：こんな  
子供の頃から

そうね...

こんなに  
エッチなんだ  
.....

それは...

フューーよね...

じゃあ...

はい。  
どうぶつ...

ああ...私ったら...  
何をやって  
いるの...?

でも...  
やめられない



でも…  
なんだか興奮する

はー  
はー



こ…  
これは…

どうなっ  
てるのか…

息が…  
当たるくら  
い近い

はー  
はー



男の子に  
見られて…

はあ

こ…こんな  
小さな

はあ

興奮して  
いるだ  
なんて…



は…  
恥ずかしい  
…よ

祐一さん

ほみ

はあ

はあ

はー

はー

はー



どうしたらいいの？

すごく苦しい...



俺：僕また

こんなに なっちゃった

秋子さん

秋子さんの 見てたら...



だから私に全部任せて...ね♥



うん...

大丈夫よ

私が全部受け止めてあげる

あの日以来  
空いていた私の  
心と身体の穴…

な…何？

何するの？

祐一さんで  
埋めるなんて

思いも  
よらなかつた  
けど

でも…

最高に  
気持ちいい

大好き

すごい…  
秋子さん…

秋子さんの中…  
すごい気持ちいい

そう…

良かった♡

流石に…

あの人ほどの  
大きさでは  
ないけど

それでも…

あっ

いいわ…

あの人とまた  
結ばれている  
実感がある

身体に馴染む  
最高のおちんちん

んっ

祐一さん



秋子さん……!

すいふ……

止まらない  
よお!



……いのよ

奥まで……

もっと

もっと  
突いて!

秋子さん……

また……  
出ちゃう

あっ

祐一さん……

愛してる……愛してるっ！

んっ

ああっ

ん……

ハァ……

いいから……

え？何？

祐一さん  
これ飲んで



## あとがき

こんにちは、怖い話動画評論家、みたらしです。  
皆さん、お元気でしょうか。  
私は相変わらずです。

今回は割とすんなり書き上げました。  
まあいつも通り色々あって日程がズレまくって  
やらなきゃいけないこととか出来てなかったり、予定通りに行かなくて  
様々なことが遅れたりしています。

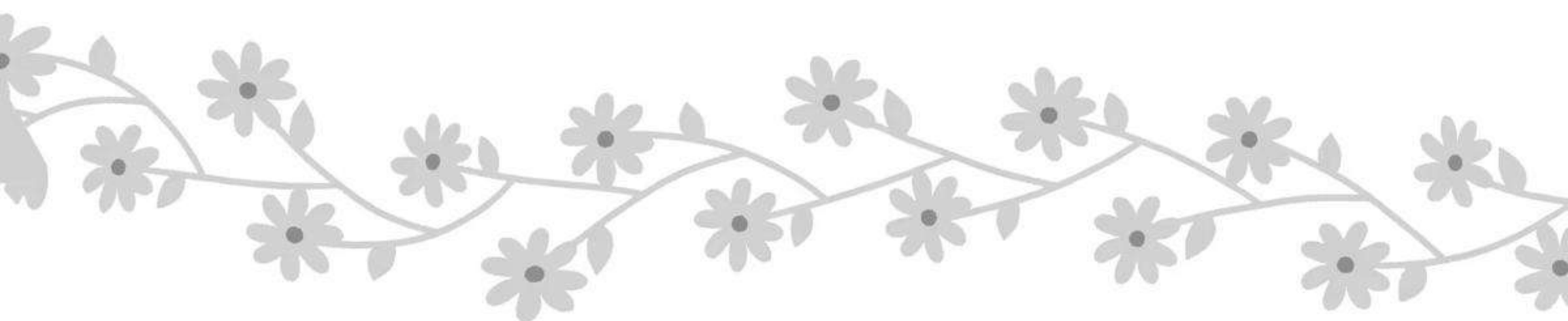
もっとしっかり管理しないといけないですね。

「少年祐一」は一つ描きたいネタではあったんですが、  
どうやってそのシチュに持っていくかというのは悩みどころでした。  
でもまあ過去の自分のネタに絡めて  
うまく出来たのではないかと考えています。

あ、もちろん御存知の通この本の中での人間関係は  
絶対に公式設定ではないので、あくまでフィクションとして  
お楽しみください。

そろそろこのあとがきも書くことも無くなってきたので  
この辺にしたいと思います。

それでは、また次回お会いしましょう～バイバイ！



## 奥付

### 秋子さんといっしょ33

発行：みたらし倶楽部  
発行者：みたらし侯成  
発行日：2025/12/31  
印刷所：太陽出版株式会社

E-mail: [m-kousei@rapid.ocn.ne.jp](mailto:m-kousei@rapid.ocn.ne.jp)  
Web: <http://mitarashi-club.sakura.ne.jp/>  
Twitter: <https://twitter.com/mitarashikousei>

※無断転載・無断複製・ネットへのアップロードは禁止です。

秋子さん  
いっしょ33



みたらし倶楽部  
PRESENTS